

氷ノ山・鉢伏山の注目すべき蛾類の記録

松尾隆人¹⁾

はじめに

兵庫県宍粟市波賀町の氷ノ山及び兵庫県養父市丹戸鉢伏山において、ライトトラップによる蛾類の採集・調査を行った。この際に確認した蛾類のうち、兵庫県でこれまで記録がないか極めて少ないと思われる種について、その採集等の記録を報告する。なお、10月末以降は一部で糖蜜トラップを併用した。

採集者については、筆者採集のものはこれを省略した。一部において同行者が採集した記録を掲載しているが、この場合は採集者名を明記した。

各種解説

1. マエモンオオナミシヤク *Triphosa sericata sericata* (Butler, 1879)

北海道、本州、四国、九州、対馬、国外では中国西部、ロシア南東部に産する。夏に羽化した成虫は、洞窟などに入って、越冬し、翌春に交尾産卵する(岸田, 2011)という。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 29-30. X. 2019. 1ex.

2. エゾクシヒゲシヤチホコ *Ptilophora jezoensis* (Matsumura, 1920)

沿海州及び日本に分布。日本では北海道から本州中部にわたって主として山間地に産し、四国では剣山、石鎚山の高地で発見されている。九州からは記録がない(井上ほか, 1982)。今後兵庫県で記録される可能性がある種(高島, 2001)とされ、県下でのこれまで記録は知られていなかったと思われる。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 3-4. XI. 2019. 1ex.; 同地, 17-18. XI. 2019. 1ex.; 兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 11-12. XI. 2019. 2exs.

3. アオケンモン *Belciades niveola* (Motschulsky, 1866)

北海道、本州、四国、九州、国外では、朝鮮半島、中国東北部、チベット、ロシア南東部に分布する(岸田,

2011)。県下では氷ノ山山系からしか見つかっていない(高島, 1998)という。

【採集記録】

兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 18-19. VIII. 2018, 2exs.; 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹野間峠 Alt.865m, 25. VIII. 2019. 1ex.; 兵庫県宍粟市波賀町氷ノ山坂の谷 Alt.1050m, 22-23. VII. 1997. 1ex.; 同地 Alt.1135m, 29. VIII. 2019. 1ex.

4. モンキヤガ *Diarsia dewitzi* (Graeser, 1889)

温帯性の種で、北海道、本州、四国、九州、屋久島、サハリンのほか、朝鮮半島、中国東北部、ロシア南東部に分布する(岸田, 2011)が、西南日本ではかなりの高標高地に限られ(井上ほか, 1982)、県下では1955年に氷ノ山で得られた1例が知られていただけ(高島, 2000)であった。

【採集記録】

兵庫県宍粟市波賀町氷ノ山坂の谷 Alt.1135m, 29. VIII. 2019. 1ex., 撮影

5. マエジロアカフキヨトウ *Mythimna pallidicosta* (Hampson, 1894)

インドからスマトラ、フィリピン、台湾にわたって分布(井上ほか, 1982)。日本では屋久島に土着し、奄美大島、熊本県、愛媛県、鳥取県での記録がある。県下では神崎郡市川町で採集された1例がある(坪田, 2017)。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 1ex., 坪田瑛採集

6. ヒロバモクメキリガ *Xylena changi* Horie, 1993

本州(関東地方南部以西)、四国、九州、屋久島の照葉樹林に分布し、ハネナガモクメキリガと混生する。国外では、台湾、中国南部に分布する(岸田, 2011)。本種は1993年に台湾で記載され、1995年には日本にも分布することが確認された(岸田, 2011)。県下では

¹⁾ Takahito MATSUO 多可郡多可町中区

2008年に宝塚市で記録されている(阪上ほか, 2015).

【採集記録】

兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 23-24. XI. 2019. 1ex.

7. モンハイロキリガ *Lithophane plumbealis* (Matsumura, 1926)

沿海州及び日本に分布。北海道から九州まで、本土域に産出が知られるが、西南部では相当の高地に限られる(井上ほか, 1982)。県下でのこれまで記録は知られていなかったと思われる。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 25-26. X. 2019. 1ex.

8. シロクビキリガ *Lithophane consocia* (Borkhausen, 1792)

ユーラシア種。日本では北海道から九州に至る本土域に分布。主に山間地に多く西南部では相当の高地に限られる(井上ほか, 1982)。県下の記録は1975年に波賀町引原で得られた1例のみ(高島, 2001)知られていた。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 1ex.; 同地, 7-8. XI. 2019. 1ex.; 兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 19-20. X. 2019. 1ex.

9. ウスアオキリガ *Lithophane venusta* (Leech, [1889])

沿海州及び日本に分布。北海道から九州までの本土域に産する(井上ほか, 1982)。県下では神戸市有馬と波賀町の引原ダムで記録があるだけで少ない種である(高島, 2001)。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 1ex.; 同地, 3-4. XI. 2019. 6exs.; 同地, 7-8. XI. 2019. 1ex.; 兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 10-11. X. 2019. 1ex.

10. アメイロホソキリガ *Lithophane remota* Hreblay & Ronkay, 1998)

以前はナカグロホソキリガと混同されていたが、1998年に分離された。県下では、波賀町、大屋町の記録がある(高島, 2001)。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 1ex.; 兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 7-8. XI. 2019. 1ex.

11. コケイロホソキリガ *Lithophane nagaii* Sugi, 1958

日本の特産種。暖温帯の蛾で、太平洋側では静岡県(基産地は梅ヶ島温泉)、日本海側では新潟県弥彦山付近を北限とし、四国、九州、屋久島に分布する(井上ほか, 1982)。県下では大河内町長沢と大屋町横行溪谷の記録

がある(高島, 2001)。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 3-4. XI. 2019. 2exs.; 同地, 7-8. XI. 2019. 1ex.; 兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 11-12. XI. 2019. 1ex.

12. カバイロミツボシキリガ *Eupsilia boursini* Sugi, 1958

北海道、東北地方～中部地方に分布。紀伊半島、四国、九州の高地にも生息する(岸田, 2011)。県下の記録は1975年に引原ダムで得られた1例が知られていた(高島, 2001)。

【採集記録】

兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 10-11. X. 2019. 1ex.; 同地, 11-12. XI. 2019. 1ex.; 兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 3-4. XI. 2019. 1ex.

13. キシダモンキリガ *Sugitania clara* Sugi, 1990

従来はヤマノモンキリガと呼ばれていた。北海道、本州、四国、九州に分布。国外では、朝鮮半島に分布する(岸田, 2011)。スギタニモンキリガから1990年に分離された種であり、過去の記録を再点検する必要がある。大阪府との境にある能勢妙見山で記録があるが、その他に県下からは見つかっていない(高島, 2001)という。

【採集記録】

兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 19-20. X. 2019. 1ex.; 兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 25-26. X. 2019. 3exs.; 同地, 29-30. X. 2019. 18exs.

14. イチゴキリガ *Orbona fragariae pallidior* Warren, 1910

北海道、本州、四国、九州に分布。国外では、朝鮮半島、ロシア南東部からヨーロッパまで、ユーラシア大陸広域に分布する(岸田, 2011)。県下では永らく神戸市藍那で記録された1例のみが知られていたが、明石市で得られたとの情報がある(高島, 2001)。その後、須磨鉢伏山と有馬富士公園でも記録されている(阪上ほか, 2009)。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 17-18. XI. 2019. 1ex.

15. ムラサキハガタヨトウ *Blepharita amica amica* (Treitschke, 1825)

北海道、本州では東北地方から中部地方にわたって内陸部に産する(井上ほか, 1982)。近畿地方以西でのこれまで記録は知られていなかったと思われる。

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 29-30. X. 2019. 1ex.

16. ハイイロハガタヨトウ *Meganephria cinerea* (Butler, 1881)
本州, 九州に分布する. 本州では, 東北地方, 関東地方, 中部地方に分布し, 中国地方からも記録がある. 国外ではサハリンのほか, 台湾, 朝鮮半島, ロシア南部, シベリア東部に分布する (岸田, 2011). 県下では波賀町音水で 1978 年に記録された 1 例のみが知られていた (高島, 2001) が, ハチ北高原でも記録された (阪上, 2015).

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 25-26. X. 2019. 1ex.

17. エゾキイロキリガ *Tiliacea japonago* (Wileman & West, 1929)

沿海州南部及び日本に分布. 北海道, 東北地方, 中部地方, 佐渡島, 四国での分布が知られていた (岸田, 2011) が, 県下のハチ北高原でも記録された (阪上ほか, 2015).

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 28-29. IX. 2019. 5 exs.; 同地, 4-5. X. 2019. 1ex.; 同地, 25-26. X. 2019. 1ex.; 兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 10-11. X. 2019. 3exs.

18. ヨスジアカヨトウ *Pygopteryx suava* Staudinger, 1887

北海道, 本州, 佐渡島, 四国, 九州に分布するが, 産出はやや局所的. 国外では, 朝鮮半島, 中国, ロシア南東部に分布する (岸田, 2011). 県下でのこれまで記録は知られていなかったと思われる.

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 1ex., 坪田瑛採集

19. シンジュキノカワガ *Eligma narcissus narcissus* (Cramer, 1775)

国内では北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬 (岸田, 2011), 淡路島 (高島, 2001), 隠岐 (大浜, 2008) に記録がある. 寄主植物であるシンジュ (ニワウルシ) *Ailanthus altissima* Swingle の移入にともなって日本に二次的に侵入したと推定されている (岸田, 2011). 県下では柏原町, 西宮市, 高砂市, 南淡町, 鉢伏高原, 和田山町 (高島, 2001), 神戸市須磨区 (小西, 2009), 伊丹市 (安達, 2010; 石川, 2017), 佐用町及び宍粟市 (池田ほか, 2016), 市川町 (久保, 2016; 高橋, 2016, 2017), 姫路市 (市村, 2017) の各地で記録されている. 市川町のように秋期に 3 年連続して記録された例もあるが, いずれの産地も偶発的であり, 定着している可能性は低いものと思われる.

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 14. X. 2017. 1ex., 青木宏太採集; 同地, 19-20. X. 2019. 1ex., 坪田瑛採集; 同地, 25-26. X. 2019. 1ex.

20. ガマキンウワバ *Autographa gamma* (Linnaeus, 1758)

ユーラシア種. 北海道一円で普通に採集され, 本州では東北, 北陸地方には散発的に見出されるほか, 千葉県, 長野県, 群馬県, 徳島県, 高知県, 対馬などに記録がある (井上ほか, 1982). 県下では, 砥峰高原で記録された 1 例がある (八木ほか, 2003).

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 7-8. XI. 2019. 1ex.

21. クロモンシタバ *Ophiusa tirhaca* (Cramer, 1777)

ヨーロッパ南部からアフリカ, マダガスカル島, インド~オーストラリアー帯や南太平洋地域に広く分布する. 国内では本州, 伊豆諸島御蔵島, 小笠原諸島, 四国, 九州, 吐噶喇列島, 沖縄島, 石垣島から記録されているが, 日本本土域では散発的な記録で, 偶産と考えられる (岸田, 2011). 県下では神戸市 (高島, 2004), 加東市及び三木市 (高尾, 2010), 朝来市 (松尾, 2010), 市川町 (坪田, 2016), 猪名川町 (松田, 2017) の記録がある.

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 3-4. XI. 2019. 1ex.

22. シラホシアシブトクチバ *Achaea Janata* (Linnaeus, 1758)

インドから東南アジアー帯, ニューギニア島, オーストラリア, ミクロネシア, 南太平洋の島嶼に広く分布する. 国内では本州, 小笠原諸島, 四国, 九州, 対馬, 屋久島, 沖縄島, 石垣島, 西表島で記録される. 日本本土域では記録は散発的で偶産と考えられるが, 南西諸島では土着しているとされる (岸田, 2011). 県下でのこれまで記録は知られていなかったと思われる.

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 2exs.

23. ツキワクチバ *Artena dotata* (Fabricius, 1794)

分布はインドの全域からスダンランド, 中国, 台湾, 日本におよぶ. 本州では宮城県下を最北の進出例とし, 四国, 九州, 対馬, 屋久島に記録があり, 琉球列島でも沖縄本島, 西表島などで採集されている (井上ほか, 1982). 県下では神戸市, 猪名川町, 南淡町で記録がある (高島, 2004).

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 1ex.; 同地, 3-4. XI. 2019. 1ex.; 兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏

山 Alt.1050m, 10-11. X. 2019. 1ex.; 同地, 19-20. X. 2019. 2exs.

24. ヒメアケビコノハ *Eudocima phalonia* (Linnaeus, [1763])
アフリカ, インド~オーストラリア, 南太平洋地域にわたって広域に分布し, 各地域で果実を吸収する害虫として重視されている. 日本はその勢力圏の北端にあり, 本種の侵入は西南部の離島では珍しいことではないが, 確実な定着地たり得るかどうかわからない. 本州でも宮城県の発見例を最北とし, 採集されている (井上ほか, 1982). 県下でのこれまで記録は知られていなかったと思われる.

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 5exs.;
兵庫県美方郡村岡町大笹鉢伏山 Alt.1050m, 19-20. X. 2019. 1ex.

25. キマエコノハ *Eudocima salamina* (Cramer, 1777)
インド~オーストラリア地域に広く分布, 南太平洋まで進出している. 日本では, 近畿以西の本土域と対馬, 五島列島, 屋久島, 吐噶喇列島などで多くの採集例が報告されているが, 産出は散発的であり, これらの地域では真の定着種であるか否かはなお明らかでない. 琉球列島では沖縄本島, 西表島に記録があり, 6~11月にわたりかなり普遍的に産するという (井上ほか, 1982). 県下ではハチ北高原 (岡本, 2010), 朝来市 (松尾, 2010) の記録がある.

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 1ex.

26. ムーアキシタクチバ *Hypocala deflorata deflorata* (Fabricius, 1794)
インド~オーストラリア地域に広く分布, インドから中国, 日本にわたり原名亜種を産し, *H. moorei* Butler はその異名. 日本では北海道を除く本土域と対馬, 屋久島, 沖縄本島, 石垣島に産し, 5~10月に出現するが, 本州中部以北における産出は希薄 (井上ほか, 1982). 県下でのこれまで記録は知られていなかったと思われる.

【採集記録】

兵庫県養父市丹戸鉢伏山 Alt.1050m, 4-5. X. 2019. 16exs.; 同地, 3-4. XI. 2019. 1ex.

末筆ながら, このたびの採集に幾度もご同行いただいた坪田瑛氏, 同定をお願いした朝長政昭氏に厚くお礼申し上げます.

参考文献

- 安達誠文, 2010. 伊丹市昆陽池町で発生したシンジュキノカワガ. きべりはむし, 32 (2) : 7-8
- 石川佳史, 2017. 兵庫県西宮市でシンジュキノカワガの幼虫を採集・羽化の観察. きべりはむし, 39(2) : 7-8
- 池田大・阪上洗多, 2016. 播磨地方西部におけるシンジュキノカワガの記録, きべりはむし, 38(2) : 49
- 市村健太郎, 2017. シンジュキノカワガを兵庫県姫路市で採集, 大昆 Crude, 61 : 17
- 井上寛・杉繁郎・黒子浩・森内茂・川辺湛, 1982. 日本産蛾類大図鑑 I・II, 講談社, 東京.
- 大浜祥司, 2008. 真冬にシンジュキノカワガを隠岐で採集. すかしば, (56) : 18
- 岡本俊治, 2010. ハチ北高原でキマエコノハを採集, きべりはむし, 33 (1) : 17
- 岸田泰則 (編), 2011. 日本産蛾類標準図鑑 I・II, 学習研究社.
- 久保弘幸, 2016. 兵庫県市川町でシンジュキノカワガを採集, きべりはむし, 38 (2) : 50
- 小西堯生, 2009. 神戸市須磨区でシンジュキノカワガを採集. きべりはむし, 32(1) : 63
- 阪上洗多・船元祐亮・安達誠文・小西堯生, 2009. 須磨鉢伏山と有馬富士公園の興味深いキリガ, きべりはむし, 32(1) : 49-51
- 阪上洗多, 2015. ハイイロハガタヨトウをハチ北高原で採集, きべりはむし, 38(1) : 29
- 阪上洗多・徳平拓朗・菅澤祥史, 2015. 兵庫県で記録の少ないキリガ亜科 4 種, きべりはむし, 37 (2) : 35-36
- 高尾海星, 2010. 兵庫県加東市でクロモンシタバを採集, きべりはむし, 33 (1) : 18
- 高島昭, 1998. 兵庫県のウスベリケンモン亜科とケンモン亜科 兵庫県産蛾類分布資料・9, きべりはむし, 26(2) : 44-58
- 高島昭, 1999. 兵庫県のシャチホコガ (1) 兵庫県産蛾類分布資料・13, てんとうむし, 13 : 65-79
- 高島昭, 2000. 兵庫県のモンヤガ亜科 兵庫県産蛾類分布資料・16, きべりはむし, 28(1) : 77-88
- 高島昭, 2000. 兵庫県のヨトウガ亜科 (兵庫県産蛾類分布資料・18), きべりはむし, 28(2) : 59-76
- 高島昭, 2001. 兵庫県のセダカモクメ亜科 (兵庫県産蛾類分布資料・20), きべりはむし, 29(1) : 34-49
- 高島昭, 2001. 兵庫県のシャチホコガ (2) 兵庫県産蛾類分布資料・21, てんとうむし, 13 : 61-76
- 高島昭, 2001. 兵庫県のウワバ亜科 (兵庫県産蛾類分布資料・22), きべりはむし, 29(2) : 31-39
- 高島昭, 2001. 兵庫県のキノカワガ亜科・リングア亜科・

- サラサリング亜科 (兵庫県産蛾類分布資料・23),
きべりはむし, 29(2): 40-49
- 高島昭, 2002. 兵庫県のカラスヨトウ亜科 (その
1) 兵庫県産蛾類分布資料・24, きべりはむし,
30(1): 80-93
- 高島昭, 2002. 兵庫県のカラスヨトウ亜科 (その
2) 兵庫県産蛾類分布資料・26, きべりはむし,
30(2): 32-43
- 高島昭, 2003. 兵庫県未記録の蛾 兵庫県産蛾類分布
資料・27, きべりはむし, 31 (1): 53-56
- 高島昭, 2004. 兵庫県のシタバ亜科 兵庫県産蛾類分
布資料・30, きべりはむし, 31 (2): 25-43
- 高橋輝男, 2016. 二年連続して兵庫県市川町でシンジュ
キノカワガを観察・採集. きべりはむし, 39(1):
22-23
- 高橋輝男, 2017. 2017年の兵庫県市川町でのシンジュ
キノカワガの採集 記録. きべりはむし, 40(1):
36-37
- 坪田瑛, 2016. 兵庫県神崎郡市川町でクロモンシタバ
を採集. きべりはむし, 39 (1): 24-25
- 坪田瑛, 2017. マエジロアカフキヨトウを兵庫県市川
町で採集. きべりはむし, 39 (2): 72
- 松尾隆人, 2010. 段ヶ峰における南方系蛾 2 種の記録,
きべりはむし, 33 (1): 17
- 松田真平, 2017. 兵庫県猪名川町でクロモンシタバを
採集, 大昆 Crude, 61: 18
- 八木剛・中西明德・稲畑憲昭・杉野広一・植田義輔ほか,
2003. 砥峰高原の昆虫相— 2002年の昆虫調査か
ら— (第一部), きべりはむし, 31(1): 45



1. マエモンオオナミシャク



2. エゾクシヒゲシャチホコ



3. アオケンモン



4. モンキヤガ



5. マエジロアカフキヨトウ



6. ヒロバモクメキリガ



7. モンハイイロキリガ



8. シロクビキリガ



9. ウスアオキリガ



10. アメイロホソキリガ



11. コケイロホソキリガ



12. カバイロミツボシキリガ



13. キシダモンキリガ



14. イチゴキリガ



15. ムラサキハガタヨトウ



16. ハイイロハガタヨトウ



17. エソキイロキリガ



18. ヨスジアカヨトウ



19. シンジュキノカワガ



20. ガマキンウワバ



21. クロモンシタバ



22. シラホシアシブトクチバ



23. ツキワクチバ



24. ヒメアケビコノハ



25. キマエコノハ



23. ムーアキシタクチバ